

様式2

県立高等学校重点校制度に係る成果報告書

学校名 岩美高等学校

重点項目	地域連携	提出日	令和3年 5月 7日
------	------	-----	------------

1 学校目標（本校のミッション）	
1 郷土を愛し、鳥取県及び地域に貢献する人財を育成する。 2 自らを信じ、他者を敬い、礼節を重んじる人間を育成する。	
2 重点項目に係る目標・成果	
目標	成果
(1) 部活動を振興し、健康で心身のバランスのとれた人間の育成に努める。 (2) 地域と連携した学校づくりに向けて、一層の充実に努める。 <数値目標> ・部活動全員加入 ・「地域に貢献したい」と思う生徒の割合→全校の8割以上 ・地域と連携した授業の実施件数→延べ50講座 ・「地域の行事や活動に参加（授業として参加するものは除く）した」延べ人数→学校全体の生徒数以上	○女子バレーボール部が春の高校バレー全日本選手権大会に出場。陸上部が全国高校生総合体育大会「やり投げ」に出場。 その他運動部、文化部ともに活気ある活動が行われた。 <数値結果> ○部活動加入率は全校で100%。 ○「地域に貢献したい」と思う生徒の割合は72%と目標を下回った。 ○「地域の行事や活動に参加した」人数は、地域行事が新型コロナウイルス感染症感染防止対策で中止となり参加の機会が大幅に減少した。
3 実施事業	
<b>【高等学校課事業】</b> (1) 文化部 校外・合同練習会支援事業 (2) 備品整備事業（郷土芸能備品・楽器等）  <b>【独自事業】</b> (1) 基礎学力の向上と人間力の育成 ・心技体の育成 ・福祉活動の充実 ・手話活動の充実 (2) 地域と連携した人材育成「イワッツ・プロジェクト」	
4 総合所見（成果・評価）	
今年度第2学年のイワッツ・ミッションでは、新たな取組として、新型コロナウイルスの影響で少し元気のなくなってしまった地域に、高校生の元気を届けることを目標に「町おこし」を大きなテーマとし、類型の特性を生かすため、クラス別に小テーマを設定し、さまざまな視点でその課題解決に取り組み、地域の方の協力を得て、地域と連携し、地域に貢献する活動を実施した。 新型コロナウイルス感染症感染防止対応のため、制約はありながらも、実施可能な取組を工夫して体育、農業、福祉、部活動を中心に様々な場面で岩美町内の施設や自然環境を活用して活動を行い、地域との連携を深めることができた。今後も地域連携重点校としての本校の体制作りに努めたい。	

※枚数任意